

熊本市

熊本市～フレスタに「くまもと名産館」4月6日オープン

熊本県物産振興協会会員57社が共同出資して出店。九州では初めて。今後は県外客へ県産品のPRを図るとともに販路拡大を図るため、全国のJRを中心に販売促進を展開します。



くまもと名産館

人吉市

人吉市～焼酎館完成

クラフトパーク石野公園に7館目の施設「焼酎館」が4月28日オープン。外観は昔の焼酎蔵をイメージした白壁づくり。内部は、昔の製造法コーナー、現在の製造法コーナー、製品展示コーナーの3つに分かれ、いろいろで試飲もできます。人吉市の新しい観光名所として人気を呼びそうです。



人吉クラフトパーク焼酎館

水俣市

水俣市～水俣川ライトアップ

市民に憩いの場として親しまれている水俣川周辺が約1kmにわたり3月下旬からライトアップ。日没から午後10時まで、堤防のツツジ、水辺の散歩道、花文字等を照らし出し、市民の目を楽しませています。

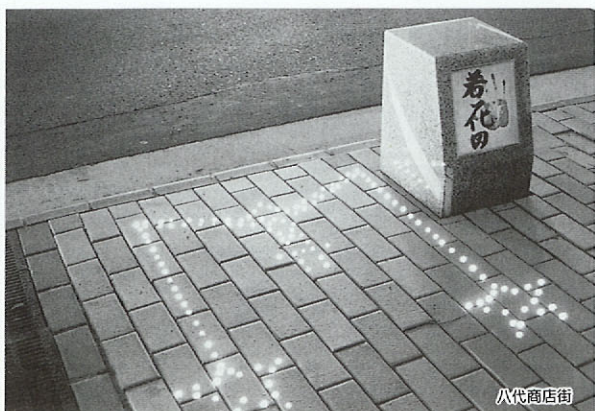


水俣川ライトアップ

八代市

八代市～日本一ユニークな商店街

八代市通町商店街が全国でもユニークな商店街に变身！ 歩道に埋め込まれた光ファイバーによる12の星座。風に揺れる街路灯や何げなく置かれたブロンズ像。伊藤豊雄氏設計によるピアノの形のギャラリーも建てられ、市民を楽しませています。

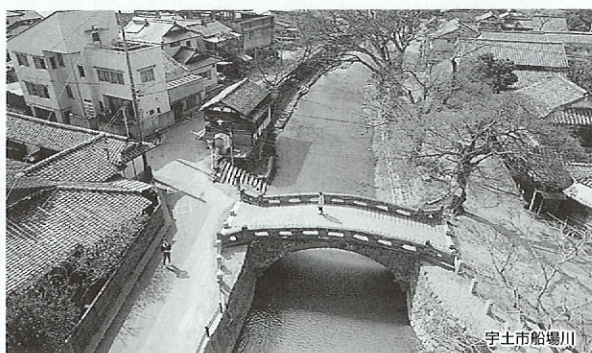


八代商店街

宇土市

宇土市～船場川の周辺整備完了

船場川一帯は、石造りの眼鏡橋を中心に旧細川藩蔵屋敷や船手屋敷跡等のたたずまいが、周辺の緑と調和。宇土の歴史を感じさせる格好のやすらぎの場となっています。



宇土市船場川

城南町

城南町～塚原古墳公園の石像群完成

古代墓制の移り変わりが見られることで有名な塚原古墳公園に、古墳時代の祭りを再現した石像群が完成。豪族、巫女など人物11体と馬、鶏、祭壇等で、時代考証も考えてあり、資料としての価値も十分。



塚原古墳公園の石像

横島町

横島町～ふるさとセンター“Y. BOX” 4月10日オープン

横島町の特産品の直売を中心に、町のイメージアップが目的。広い休憩コーナーや観光トイレも設置、観光客も気軽に立ち寄れます。直売コーナーには特産のイチゴを利用した「いちごワイン」もあり、目玉商品になりそうです。

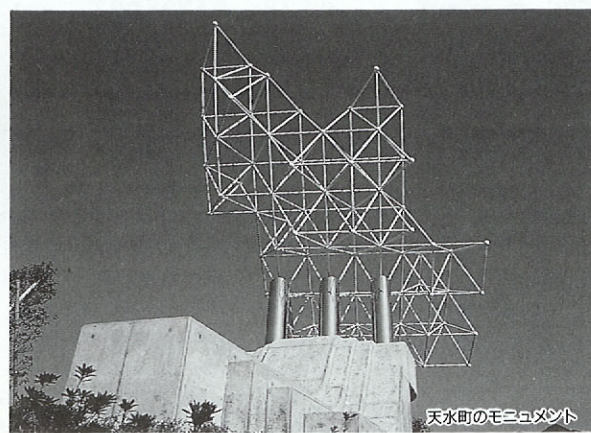


横島町ふるさとセンターBOX

天水町

天水町～シンボルサインのモニュメント完成

景観を柱とした町づくりをめざす天水町にモニュメントが3月14日登場。まちの景観（金峰山斜面に広がるみかん山）をイメージしたもので、夜間もライトアップされ、ドライバーの目を楽しませています。



天水町のモニュメント

久木野村

久木野村～全国初の青空図書館4月10日スタート

コミュニティー掲示板の有効活用策として考案されたのが、この“ミニ青空図書館”。郷土史や山野草の案内書、近刊書などを村内10カ所の掲示板に設置、村民相互の交換文庫としても利用されています。

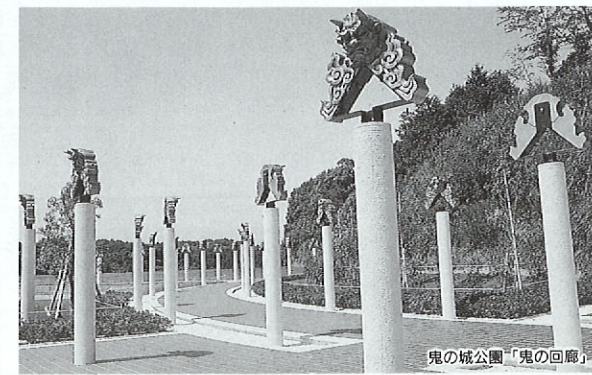


久木野村かど図書館

五和町

五和町～“鬼”がテーマの公園づくり「鬼の城公園」

全国でもめずらしい「鬼」をテーマにしたユニークな公園が5月18日オープン。また、ハード面だけではなく、人材育成、町の活性化を図ろうと、和太鼓、シンセサイザー等を組み合わせた音楽グループ「鬼の城パーカッション」も誕生。今後の活躍が期待されます。



鬼の城公園「鬼の回廊」